

令和7年度半期情報開示について

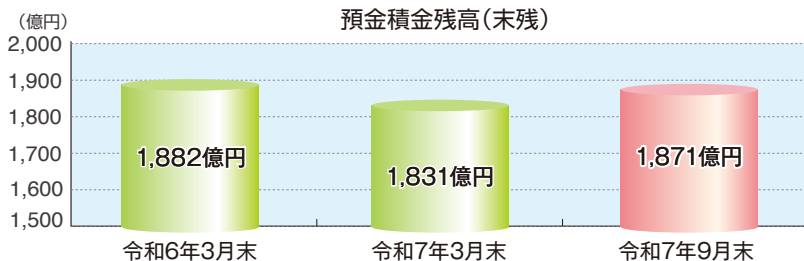
令和7年度上半期（令和7年4月1日から9月30日）における主要計数は以下のとおりです。

REPORT 2025

預金積金の状況

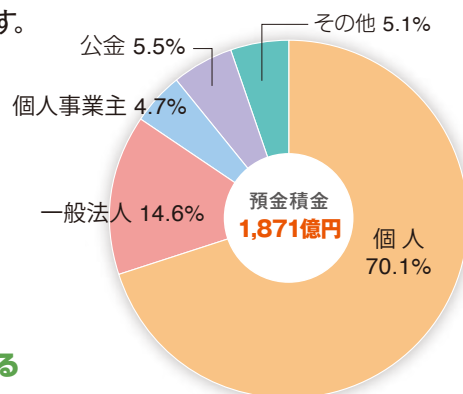
預金積金は、前期末比39億59百万円増加の1,871億2百万円となりました。個人のお客さまを中心に、地域の皆さまから幅広くお預け入れ頂いております。

預金積金【残高推移】



お客さまからお預かりした大切な預金積金は、地元で資金を必要とされるお客さまへのご融資として活用しております。

【人格別残高構成】

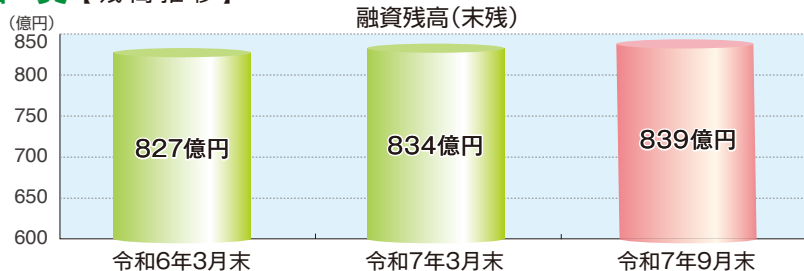


REPORT 2025

融資の状況

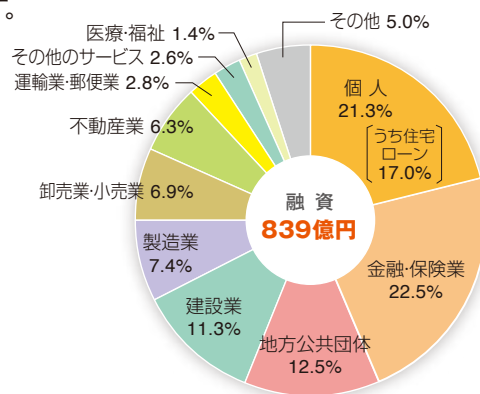
融資残高は、前期末比4億26百万円増加の839億15百万円となりました。地元事業者の皆さまをはじめ、個人のお客さまにも広くご利用頂いております。

融資【残高推移】



それぞれのお客さまにあった商品提案と関係機関との連携・協力により、お客さまとの絆を重視した伴走支援の取り組みに尽力してまいります。

【業種別残高構成】



REPORT 2025

損益の状況

当期純利益は3億39百万円を確保しております。

【損益推移】

	令和5年9月末	令和6年9月末	令和7年9月末
経常利益	485	596	476
業務純益	456	441	438
実質業務純益	456	441	438
コア業務純益	456	441	443
コア業務純益 (投資信託解約損益を除く)	456	441	443
当期純利益	325	435	339

これからも、地域の皆さまから必要とされ続ける“地元のしんきん”を目指し、経営の健全性と経営基盤の強化に取り組んでまいります。

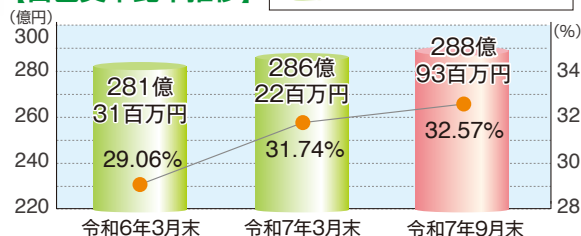
※実質業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額
※コア業務純益 = 実質業務純益 - 国債等債券損益

REPORT 2025

自己資本比率の状況

金融機関の健全性を示す指標である自己資本比率は、前期末比0.83ポイント上昇し32.57%となりました。当金庫は地元金融機関として、地域経済・地域社会の再生・活性化に貢献し得る十分な健全性を確保しております。

【自己資本比率推移】



(単位:百万円)

【自己資本の構成に関する事項】

項 目	令和7年3月末	令和7年9月末
コア資本に係る基礎項目 (1)		
普通出資又は非累積的永久優先出資に係る会員勘定の額	28,766	29,107
うち、出資金及び資本剰余金の額	18,576	18,572
うち、利益剰余金の額	10,229	10,556
うち、外部流出予定額(▲)	12	—
うち、上記以外に該当するものの額	▲ 27	▲ 20
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	176	129
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	176	129
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	28,942	29,237
コア資本に係る調整項目 (2)		
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	26	33
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	26	33
前払年金費用の額	294	310
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	320	343
自己資本		
自己資本の額((イ)-(ロ)) (ハ)	28,622	28,893
リスク・アセット等 (3)		
信用リスク・アセットの額の合計額	86,880	85,420
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	—	—
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	—	—
マーケットリスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	—	—
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	3,289	3,289
フロア調整額	—	—
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	90,169	88,710
自己資本比率		
自己資本比率((ハ)/(ニ))	31.74%	32.57%

(単位:百万円)

【自己資本の充実度に関する事項】

	令和7年3月末		令和7年9月末	
	リスク・アセット等	所要自己資本額	リスク・アセット等	所要自己資本額
イ.信用リスク・アセット、所要自己資本の額の合計	86,880	3,475	85,201	3,408
①標準的手法が適用されるポートフォリオごとのエクスポージャー	73,962	2,958	72,582	2,903
ソブリン向け	1,263	50	1,147	45
金融機関及び第一種金融商品取引業者向け	12,365	494	13,691	547
第一種金融商品取引業者及び保険会社向け	1,563	62	1,664	66
カバード・ボンド向け	—	—	—	—
法人等向け	24,330	973	24,929	997
中堅中小企業等向け及び個人向け	4,283	171	4,888	195
トランザクター向け	242	9	245	9
不動産関連向け	9,630	385	9,241	369
自己居住用不動産等向け	4,977	199	4,807	192
賃貸用不動産向け	3,057	122	2,913	116
事業用不動産関連向け	1,503	60	1,431	57
その他不動産関連向け	91	3	89	3
ADC向け	—	—	—	—
劣後債権及びその他資本性証券等	4,807	192	4,404	176
延滞等向け	1,742	69	1,585	63
自己居住用不動産等向けエクスポージャーに係る延滞	411	16	369	14
取立未済手形	6	0	4	0
信用保証協会等による保証付	684	27	811	32
株式会社地域経済活性化支援機構等による保証付	0	0	0	0
株式等	18	0	16	0
上記以外	14,416	576	11,491	459
重要な出資のエクスポージャー	—	—	—	—
他の金融機関等の対象資本等調達手段のうち対象普通出資等及びその他外部TLAC関連調達手段に該当するもの以外のものに係るエクスポージャー	8,248	329	6,748	269
信用金庫連合会の対象普通出資等であってコア資本に係る調整項目の額に算入されなかった部分に係るエクスポージャー	1,057	42	1,057	42
特定項目のうち調整項目に算入されない部分に係るエクスポージャー	767	30	727	29
総株主等の議決権の百分の十を超える議決権を保有している他の金融機関等に係るその他外部TLAC関連調達手段に係るエクスポージャー	—	—	—	—
上記以外のエクスポージャー	4,041	161	2,958	118
②証券化エクスポージャー	—	—	—	—
③リスク・ウエイトのみなし計算が適用されるエクスポージャー	12,735	509	12,528	501
ルック・スルー方式	12,735	509	12,528	501
④未決済取引	—	—	—	—
⑤他の金融機関等の対象資本調達手段に係るエクスポージャーに係る経過措置によりリスク・アセットの額に算入されなかったものの額	—	—	—	—
⑥CVAリスク相当額を八パーセントで除して得た額(簡便法)	178	7	87	3
⑦中央清算機関関連エクスポージャー	3	0	3	0
ロ.オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	3,289	131	3,289	131
BI	2,193	—	2,193	—
BIC	263	—	263	—
ハ.単体リスク・アセットの合計額及び単体総所要自己資本額(イ+ロ)	90,169	3,606	88,490	3,539

用語解説 ◎リスク・ウエイト……貸出金や有価証券などリスクを有する資産に、リスクの大きさに応じて乗じる掛け目のことです。

◎リスク・アセット……資産にリスク・ウエイトを乗じて算出した、資産金額のことです。

◎エクスポージャー……リスクを有している資産のことであり、貸出金や有価証券などが該当します。